

平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況



上場会社名 フジテック株式会社
 コード番号 6406
 代表者 代表取締役社長 内山 高一
 問合せ先責任者 常務執行役員 財務本部長 北川 由雄

平成 19 年 8 月 10 日
 上場取引所 東証一部、大証一部
 URL <http://www.fujitec.co.jp>
 TEL (0749)30 - 7111

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 1 四半期の連結業績(平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	22,946	5.7	646	24.3	1,030	5.0	555	16.7
19年3月期第1四半期	21,698	12.5	853	281.9	1,084	154.5	476	147.5
19年3月期	104,716	-	4,037	-	4,772	-	7,245	-

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第1四半期	5.94	-
19年3月期第1四半期	5.09	-
19年3月期	77.32	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第1四半期	120,453	71,237	55.3	711.54
19年3月期第1四半期	114,849	64,385	52.2	640.37
19年3月期	122,889	71,786	54.3	713.27

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第1四半期	1,801	1,525	3,638	15,331
19年3月期第1四半期	317	1,437	674	18,586
19年3月期	4,113	3,025	2,213	18,836

2. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想(平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日)【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
中間期	49,000	4.5	1,700	9.9	2,000	16.6	1,400	121.0	14.96
通期	110,000	5.0	4,400	9.0	4,900	2.7	2,700	62.7	28.78

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- (1) 中間期および通期の連結業績予想につきましては、前期決算発表時(平成 19 年 5 月 11 日)の見通しを変更していません。なお、エレベーターの部材の強度不足問題(4 ページ「エレベーター部材の強度不足について」ご参照)の当期業績に与える影響については、精査中であり、織り込んでいません。
- (2) 本資料に記載されている業績見通しは、現在入手可能な情報と当社が現時点で合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は見通しと異なることがあり得ます。その要因の主なものは、主要市場(日本、米州、欧州およびアジア)の経済状況、製品需給の変動、原材料価格の推移、為替相場の変動等があります。なお、当期の業績見通しに当たり、平均為替レートは1米ドル 117 円を前提にしています。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 1 四半期（平成 19 年 4 月 1 日から平成 19 年 6 月 30 日まで）の連結業績については、受注高は前年同期比 18.2%増加し、286 億 59 百万円となりました。これは、海外受注高が前年同期比微増となったものの、国内受注高が堅調なマンション建設や大型複合商業施設の伸長などで、37.2%増加したことによります。

売上高の所在地別セグメントでは、東アジアは旧正月休暇の季節的要因で伸び悩んだものの、国内売上が 3.7%増加し、手持ち工事が豊富な北米や修理・更新が好調な南アジアで増加したほか、為替の円安の影響もあり、当第 1 四半期の売上高は前年同期比 5.7%増加し、229 億 46 百万円となりました。また、当第 1 四半期末の受注残高は前期末比 8.2%増加し、1,045 億 33 百万円となりました。

利益面では、営業利益は日本が前年同期並み、南アジアで前年同期比 61 百万円増加し、北米でも損失が引き続き減少したものの、東アジアで低採算工事の売上計上などで前年同期比 3 億 37 百万円減少したことにより、当第 1 四半期は前年同期比 2 億 6 百万円減少し、6 億 46 百万円となりました。営業外収支は受取利息や為替差益が増加し、前年同期比 1 億 52 百万円増の 3 億 84 百万円の利益となった結果、経常利益は 10 億 30 百万円（前年同期比 54 百万円減）となりました。また、特別損失および少数株主利益の控除額が前年同期比減少し、当第 1 四半期純利益は前年同期比 79 百万円増加し、5 億 55 百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 財政状態の変動状況

当第 1 四半期末の総資産は 1,204 億円 53 百万円となり、前期末比 24 億 35 百万円減少しました。これは、短期借入金の返済により現金及び預金が 29 億 18 百万円減少したことが主な要因です。負債合計は 492 億 15 百万円となり、前期末比 18 億 86 百万円減少しました。これは主に、短期借入金の返済で流動負債が前期末比 22 億 55 百万円減少したことによります。純資産は前期末比 5 億 48 百万円減少し、712 億 37 百万円となりました。当第 1 四半期末の自己資本比率は 55.3%、1 株当たり純資産は 711.54 円となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第 1 四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは、18 億 1 百万円のプラスとなりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が 10 億 37 百万円および減価償却費が 5 億 72 百万円となったことによります。投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金（預入れ期間が 3 ヶ月超）の収支純額が 660 百万円の支出となったことや有形固定資産の取得による支出 9 億 50 百万円などにより、15 億 25 百万円の支出となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の減少 25 億 95 百万円や利息・配当金の支払いにより、36 億 38 百万円の支出となりました。以上の結果、当第 1 四半期末の現金及び現金同等物の残高は、前期末より 35 億 4 百万円減少し、153 億 31 百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

現時点における業績予想につきましては、中間・通期とも、平成 19 年 5 月 11 日に発表いたしました予想を変更していません。

エレベーターの部材の強度不足問題（4 ページ「エレベーター部材の強度不足について」ご参照）の当期業績（平成 20 年 3 月期）に与える影響については、現在精査しており、わかり次第発表いたします。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用
減価償却費の計上基準等について、一部簡便な方法を採用しています。
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更
該当事項はありません。

エレベーター部材の強度不足について

今般、当社指定の鋼材より強度の低い鋼材が取引業者から納品されていたことが判明し、国土交通省にご報告いたしました。国土交通省のご指導に基づき、強度不足のエレベーターについては、お客様や特定行政庁を始めとする関係各位との連携を図りながら、本年 9 月末を目途に補強工事等を完了するとともに、強度が低い部材が使用されているエレベーター・エスカレーターへの早急な情報提供を行ってまいります。

このような事態が発生し、株主様、お客様ならびにご利用者の皆様に、多大なご心配、ご迷惑をおかけいたしましたことを心よりお詫び申し上げます。

社内ならびに第三者調査委員会の調査により、今回の事態に至った原因が明らかにされましたが、再発防止に向け、社内体制の一層の強化を行う所存でありますので、何とぞご理解を賜りますよう、お願い申し上げます。

5. (要約)四半期連結財務諸表

(1) (要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当第1四半期 (平成19年6月30日現在)		前 期 (平成19年3月31日現在)		増・減() 金 額	前第1四半期 (平成18年6月30日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
(資産の部)		%		%			%
流動資産	73,195	60.8	75,832	61.7	2,637	67,190	58.5
現金及び預金	20,398		23,317		2,918	19,062	
受取手形及び売掛金	27,065		29,984		2,918	24,685	
たな卸資産	19,661		16,964		2,696	20,259	
その他	6,069		5,566		503	3,183	
固定資産	47,258	39.2	47,056	38.3	201	47,659	41.5
1 有形固定資産	28,748	23.9	29,108	23.7	359	27,495	24.0
建物及び構築物	16,240		16,432		191	12,904	
機械装置及び運搬具	3,316		3,351		34	2,442	
工具、器具及び備品	1,811		1,880		69	1,745	
土地	6,957		6,963		6	7,019	
建設仮勘定	422		480		58	3,383	
2 無形固定資産	4,141	3.4	4,166	3.4	24	4,057	3.5
3 投資その他の資産	14,368	11.9	13,782	11.2	585	16,106	14.0
投資有価証券	9,038		8,708		330	9,498	
長期貸付金	1,930		1,931		0	3,682	
その他	3,399		3,142		256	2,925	
資産合計	120,453	100.0	122,889	100.0	2,435	114,849	100.0
(負債の部)		%		%			%
流動負債	40,266	33.4	42,521	34.6	2,255	43,104	37.5
支払手形及び買掛金	11,871		12,537		665	10,700	
短期借入金	10,542		13,140		2,597	14,884	
前受金	7,154		6,160		993	7,864	
その他	10,696		10,683		13	9,655	
固定負債	8,949	7.5	8,580	7.0	368	7,360	6.4
長期借入金	1,800		1,800		-	1,800	
退職給付引当金	4,917		4,754		163	4,964	
その他	2,232		2,026		205	595	
負債合計	49,215	40.9	51,102	41.6	1,886	50,464	43.9
(純資産の部)							
株主資本	74,501	61.8	74,615	60.7	114	68,325	59.5
1 資本金	12,533	10.4	12,533	10.2	-	12,533	10.9
2 資本剰余金	14,565	12.1	14,565	11.9	-	14,565	12.7
3 利益剰余金	47,511	39.4	47,622	38.7	110	41,321	36.0
4 自己株式	109	0.1	106	0.1	3	95	0.1
評価・換算差額等	7,893	6.5	7,837	6.4	55	8,369	7.3
1 その他有価証券評価差額金	3,119	2.6	2,917	2.4	202	3,108	2.7
2 繰延ヘッジ損益	2	0.0	0	0.0	1	5	0.0
3 為替換算調整勘定	11,015	9.1	10,755	8.8	259	11,473	10.0
少数株主持分	4,629	3.8	5,008	4.1	378	4,429	3.9
純資産合計	71,237	59.1	71,786	58.4	548	64,385	56.1
負債純資産合計	120,453	100.0	122,889	100.0	2,435	114,849	100.0

(2) (要約)四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

期 別 科 目	当第1四半期 自 平成19年 4月 1日 至 平成19年 6月30日		前第1四半期 自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 6月30日		増・減() 金 額	前 期 自 平成18年 4月 1日 至 平成19年 3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比		金 額	百分比
売 上 高	22,946	100.0	21,698	100.0	1,247	104,716	100.0
売 上 原 価	18,576	81.0	17,129	79.0	1,447	85,172	81.3
売 上 総 利 益	4,369	19.0	4,569	21.0	199	19,543	18.7
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	3,723	16.2	3,716	17.1	7	15,506	14.8
営 業 利 益	646	2.8	853	3.9	206	4,037	3.9
営 業 外 収 益	570	2.5	363	1.7	207	1,538	1.5
受 取 利 息 及 び 受 取 配 当 金	365		292		72	1,021	
為 替 差 益	148		-		148	169	
そ の 他	56		70		14	347	
営 業 外 費 用	186	0.8	131	0.6	54	803	0.8
支 払 利 息	140		78		62	487	
為 替 差 損	-		21		21	-	
そ の 他	45		31		13	316	
経 常 利 益	1,030	4.5	1,084	5.0	54	4,772	4.6
特 別 利 益	9	0.0	10	0.1	0	7,946	7.6
特 別 損 失	1	0.0	81	0.4	79	1,279	1.2
税 金 等 調 整 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益	1,037	4.5	1,013	4.7	24	11,438	11.0
税 金 費 用	421	1.8	433	2.0	11	3,647	3.5
少 数 株 主 利 益	60	0.3	103	0.5	43	545	0.6
四 半 期 (当 期) 純 利 益	555	2.4	476	2.2	79	7,245	6.9

(3) (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	当第1四半期	前第1四半期	増 減	前 期
		自 平成19年 4月 1日 至 平成19年 6月30日	自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 6月30日		自 平成18年 4月 1日 至 平成19年 3月31日
		金 額	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー		1,801	317	2,119	4,113
税金等調整前四半期(当期)純利益		1,037	1,013	24	11,438
減 価 償 却 費		572	580	8	2,216
固定資産売却損益		0	8	8	7,895
売上債権の増減額(増加:)		2,815	2,444	371	2,330
たな卸資産の増減額(増加:)		2,741	2,576	165	1,023
仕入債務の増減額(減少:)		615	362	977	1,968
そ の 他		1,127	490	1,618	307
小 計		2,196	1,325	871	6,114
割増退職金の支払額		-	1,079	1,079	1,187
法人税等の支払額		394	563	169	814
投資活動によるキャッシュ・フロー		1,525	1,437	87	3,025
定期預金の預入による支出		1,707	1	1,705	4,946
定期預金の払戻による収入		1,046	10	1,036	1,007
有形固定資産の取得による支出		950	1,607	657	6,790
有形固定資産の売却による収入		0	17	17	5,367
利息及び配当金の受取額		330	288	41	970
そ の 他		244	144	99	1,364
財務活動によるキャッシュ・フロー		3,638	674	4,313	2,213
短期借入金の純増減額(減少:)		2,595	1,426	4,022	1,708
長期借入金の返済による支出		-	-	-	2,100
利息の支払額		158	71	87	437
配当金の支払額		586	412	174	937
少数株主への配当金支払額		294	266	28	327
そ の 他		3	1	1	119
現金及び現金同等物に係る換算差額		159	2	156	292
現金及び現金同等物の増減額(減少:)		3,522	1,083	2,438	833
現金及び現金同等物の期首残高		18,836	19,669	833	19,669
連結子会社増加に伴う現金及び現金同等物の増加額		17	-	17	-
現金及び現金同等物の期末残高		15,331	18,586	3,254	18,836

(4) セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

当企業集団はエレベータ、エスカレータおよび立体駐車設備等各種電気輸送機の生産、販売、据付、保守を一貫して行う専門メーカーとして、単一の事業活動を営んでいるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しています。

所在地別セグメント情報

(単位:百万円)

		当第1四半期	前第1四半期	増・減()	前 期
		自 平成19年 4月 1日 至 平成19年 6月30日	自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 6月30日		自 平成18年 4月 1日 至 平成19年 3月31日
		金 額	金 額	金 額	金 額
日 本	売 上 高	10,175	10,051	123	50,797
	営 業 利 益	290	289	0	1,058
	営業利益率(%)	2.9	2.9		2.1
北 米	売 上 高	5,554	5,093	460	21,689
	営 業 利 益	83	146	63	55
	営業利益率(%)	1.5	2.9		0.3
欧 州	売 上 高	340	515	175	1,702
	営 業 利 益	10	6	3	20
	営業利益率(%)	3.0	1.3		1.2
南 ア ジ ア	売 上 高	2,816	2,157	658	8,754
	営 業 利 益	236	174	61	872
	営業利益率(%)	8.4	8.1		10.0
東 ア ジ ア	売 上 高	5,262	5,249	13	27,837
	営 業 利 益	182	520	337	2,270
	営業利益率(%)	3.5	9.9		8.2
消 去	売 上 高	1,203	1,370	166	6,065
	営 業 利 益	10	9	1	87
連 結	売 上 高	22,946	21,698	1,247	104,716
	営 業 利 益	646	853	206	4,037
	営業利益率(%)	2.8	3.9		3.9

(注) 1 国または地域の区分は、地理的近接度によっています。

2 日本以外の区分に属する主な国または地域

北 米 : 米国、カタ	南アジア : シンガポール、インドネシア
欧 州 : 英国、ドイツ	東アジア : 中国、香港、台湾、韓国

海外売上高

(単位:百万円)

	当第1四半期	前第1四半期	増・減()	前 期
	自 平成19年 4月 1日 至 平成19年 6月30日	自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 6月30日		自 平成18年 4月 1日 至 平成19年 3月31日
	金 額	金 額	金 額	金 額
北 南 米	5,710	5,118	592	22,125
南 ア ジ ア	2,736	2,205	530	8,608
東 ア ジ ア	4,356	4,701	344	25,148
その他の地域	850	717	132	3,132
計	13,654	12,742	911	59,014

連結売上高に占める海外売上高の割合

北 南 米	24.9%	23.6%	21.2%
南 ア ジ ア	11.9%	10.1%	8.2%
東 ア ジ ア	19.0%	21.7%	24.0%
その他の地域	3.7%	3.3%	3.0%
計	59.5%	58.7%	56.4%

(注) 1 国または地域の区分は、地理的近接度によっています。

2 各区分に属する主な国または地域

北南米 : 米国、カナダ、アルゼンチン、ペルー	東アジア : 中国、香港、台湾、韓国
南アジア : シンガポール、フィリピン、マレーシア	その他の地域 : 欧州、中近東

3 海外売上高は、当社および連結子会社の日本以外の国または地域における売上高です。

(5) 部門別受注高・売上高・受注残高 (連結)

(単位: 百万円)

区 分		当第1四半期 自平成19年4月1日 至平成19年6月30日		前第1四半期 自平成18年4月1日 至平成18年6月30日		増・減() 金 額	前 期 自平成18年4月1日 至平成19年3月31日	
		金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
受 注 高	エレベータ部門 (うち、海外)	28,279 (13,526)	98.7 (47.2)	23,570 (13,216)	97.2 (54.5)	4,709 (309)	106,242 (59,167)	98.3 (54.7)
	立体駐車設備部門 (うち、海外)	379 (-)	1.3 (-)	676 (-)	2.8 (-)	297 (-)	1,890 (-)	1.7 (-)
	合 計 (うち、海外)	28,659 (13,526)	100.0 (47.2)	24,246 (13,216)	100.0 (54.5)	4,412 (309)	108,132 (59,167)	100.0 (54.7)

売 上 高	エレベータ部門 (うち、海外)	22,516 (13,654)	98.1 (59.5)	21,310 (12,742)	98.2 (58.7)	1,205 (911)	102,644 (59,014)	98.0 (56.4)
	立体駐車設備部門 (うち、海外)	429 (-)	1.9 (-)	388 (-)	1.8 (-)	41 (-)	2,071 (-)	2.0 (-)
	合 計 (うち、海外)	22,946 (13,654)	100.0 (59.5)	21,698 (12,742)	100.0 (58.7)	1,247 (911)	104,716 (59,014)	100.0 (56.4)

(単位: 百万円)

区 分		当第1四半期 (平成19年6月30日現在)		前 期 (平成19年3月31日現在)		増・減() 金 額	前第1四半期 (平成18年6月30日現在)	
		金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
受 注 残 高	エレベータ部門 (うち、海外)	103,055 (57,829)	98.6 (55.3)	95,084 (55,749)	98.4 (57.7)	7,971 (2,079)	93,672 (55,996)	97.9 (58.5)
	立体駐車設備部門 (うち、海外)	1,477 (-)	1.4 (-)	1,528 (-)	1.6 (-)	50 (-)	1,998 (-)	2.1 (-)
	合 計 (うち、海外)	104,533 (57,829)	100.0 (55.3)	96,612 (55,749)	100.0 (57.7)	7,920 (2,079)	95,670 (55,996)	100.0 (58.5)